

Osaka University

森村泰昌

大阪大学特任教授

講演会



セルフポートレート／カメラを持つビアン・リー（森村泰昌）

「芸術表現を生き延びるための五ヶ条について」

主催：大阪大学大学院文学研究科／
同文化動態論専攻アート・メディア論講座

2020

1.27

16:20 -

17:50

(入場無料)

会場：大阪大学会館 21 世紀懐徳堂スタジオ

Morimura

Morimura

森村泰昌（もりむら・やすまさ）

1951年大阪市生まれ。大阪市在住。京都市立芸術大学美術学部卒業、専攻科修了。ゴッホの自画像に扮するセルフポートレート写真制作。以降、今日に至るまで、一貫して「自画像的作品」をテーマに作品を作り続ける。1989年、ベニスビエンナーレ／アペルト88に選出され、以降国内外で展覧会を開催する。2014年ヨコハマトリエンナーレ2014の芸術監督を務める。2016年の国立国際美術館での大規模個展では、初の長編作品《「私」と「わたし」が出会うとき―自画像のシンポジオン―》を制作し、翌年、モスクワのプーシキン国立美術館の個展「自画像の美術史」でも上映。文筆の仕事も多く、近著に「露地庵先生のアンポン譚」「対談 なにもかへのレクイエム／20世紀を思考する」、「自画像のゆくえ」など多数。2011年秋、紫綬褒章を受章。2018年、大阪北加賀谷に美術館「M@M(モリムラ@ミュージアム)」をオープンさせるなど、分野を横断し多岐にわたる活動を続けている。



私の中のフリーダ／贈り物 1



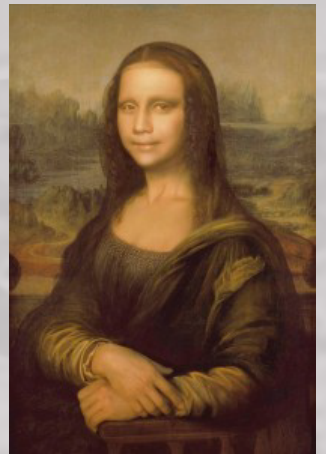
野にありて飛ベ 出沒



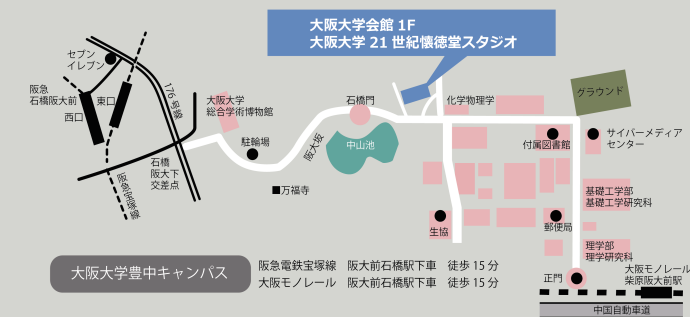
セルフポートレート・女優／ディートリッヒとしての私 1



「やどり木」としての私



はじまりとしてのモナリザ



私の中のフリーダ／手の形をした耳飾り

森村泰昌 講演会 「芸術表現を生き延びるための五ヶ条について」

主催 大阪大学大学院文学研究科 / 同文化動態論専攻アート・メディア論講座
 開催日時 2020年1月27日(月) 16時20分-17時50分
 開催場所 大阪大学会館1階 21世紀懐徳堂スタジオ
 住所 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-13 大阪大学豊中キャンパス
 アクセス <https://facility.icho.osaka-u.ac.jp/daigaku-hall/access.html>
 参加申込 当日参加も可能ですが、できる限り事前申し込みをお願いします
 1月23日(木)迄に下記 URL または QR コードからお申し込み下さい
 申込 URL <https://bit.ly/39aFXHO>
 定員 70名(先着順となりますので、予めご了承ください)
 問合せ先 大阪大学文学研究科庶務係
 アドレス bunsouhaku-syomu@office.osaka-u.ac.jp
 電話 06-6850-5082 (ダイヤルイン)



なにもかへのレクイエム・独裁者はどこにいる